

新型コロナウイルス対策に伴う施設での対応について

緊急事態宣言の延長も決定し、現在もなお幸清会全体で新型コロナウイルス感染拡大予防の為、ご家族の皆様には施設訪問をご遠慮して頂いているところでございます。ご家族の皆様におかれましては入居者の皆様に面会する事、声を聞く事ができず大変心配をおかけしているとは思いますが、ご協力のおかげで今月もコロナウイルスだけでなく他の感染症の発症も施設内にて入居者様はもちろんの事、職員にも見られておりません。入居者の皆様も大変お元気で過ごされておりますのでご安心下さい。入居者様個人の状況については施設までお電話頂ければ入居者様と直接の会話もしくは職員からの状況報告をさせていただきますので、お気軽にいつでもご連絡下さい。

- 「直接本人と話をしたい。」 → 直接ご本人様とお電話を繋げさせていただきます。
- 「普段の生活の様子について聞きたい。」 → 担当部署のケアワーカーよりご本人様の普段の状況をお伝えさせていただきます。
- 「健康状態について詳しく聞きたい。」 → 看護師に電話を繋ぎご本人様の医療面に関するお問い合わせを受けさせていただきます。
- 「その他〇〇な事が聞きたい。」 → 状況に合わせて生活相談員が対応させていただきます。

他にも管理栄養士、ケアマネジャー、機能訓練指導員等専門職を配置しておりますので入居者の皆様についてのお問合せについては適時お応えさせていただきます。

※入居者の皆様の個人情報保護の兼ね合いから電話連絡についてこちらで控えさせて頂いている契約者様等以外の方からのお問合せについてはお答えできない場合がございます。予めご了承下さい。

※現在、通信端末を使用し入居者様とお話ができるシステムについて検討しております。

【連絡先】 特別養護老人ホーム 幸豊ハイツ 電話 0142-84-1124

緊急性の高い症状として厚生労働省が示したチェック項目

現在、病院や保健所等にどの段階で連絡及び受診すれば良いのかわからないところがたくさんあります。幸豊ハイツでは下記の事について一つの指標としています。ご家族の皆様もご参考頂ければと思います。

【本人の症状】

唇が紫色になっている。息が荒くなった（呼吸数が多くなった）。急に息苦しくなった。生活をしていて少し動くと息苦しい。胸の痛みがある。横になれない・座らないと息ができない。肩で息をしている。突然（2時間以内を目安）ゼーゼーし始めた。脈がとぶ。脈のリズムが乱れる感じがする。

【家族から見た様子】

顔色が明らかに悪い。いつもと違う。様子がおかしい。ぼんやりしている（反応が弱い）。もうろうとしている（返事がない）。

職員の感染防止の取り組みについて

幸豊ハイツでは職員から入居者様への感染を防ぐために下記の事項について徹底しております。

- ① 不要不急の外出を控える様に職員に向けて施設長より協力要請。
- ② 勤務時については職員はマスクを必ず着用する事。
- ③ 出勤する前に体温測定を行う事。体温の他にも体に変調が見られた際には出勤せず施設の指示を仰ぐ事。
- ④ 自分の行動について記録しておくこと（感染した際に感染経路を追える為）

基本的な事ですがアルコール消毒や手洗い・うがい等についても徹底し入居者の皆様に安心して施設生活を送って頂ける様に努めております。

ご寄付ありがとうございました

西蘭子様 羅津昭彦様
上村真由美様 林隆紀様